バーモントカップ第35回全日本少年フットサル大会 新潟県大会 中越地区 県央ブロック 予選要項

- 1 日程 【別表】組合せ表のとおり
- 2 会場 【別表】組合せ表のとおり
- 3 参加チーム FC弥彦レグルス、Jドリーム三条、Noedegrati Sanjo FC、エストレヤ下田、 がランディールFC三条、栄ササンクロス、加茂南蒲SC、加茂南蒲SCクラージュ 吉田SC、見附FC、三条SSS、新潟ナポリFC三条Jr、分水FCジュニア、
- 4 大会参加費 県央4種負担金で徴収済み
- 5 試合形式
 - (1) 競技規則は大会要項による。
 - (2) ピッチサイズ
 - ① 大きさ:32m×18mを基本(28~32m×16~20m)
 - ② センターサークルの半径:2.5m
- ③ ペナルティーエリア四分円の半径:5m
- ④ ペナルティーマーク:5m
- ⑤ 第2ペナルティマーク:8m
- ⑥ 交代ゾーン:ハーフウェーラインから左右4mと8mの間
- ⑦ コーナー: 0.25m
- (3) メンバー登録は20人以内とする。
- (4) 退場を命じられた選手及び1試合で警告2回、累積警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。

6 実施方法

- (1) 競技方法
 - ① 初日に予選リーグ、2日目に決勝トーナメント及びフレンドリーマッチを行う。
 - ② 予選リーグは3チームグループを3組4チームグループを1組にに分けて行う。
 - ③ 各グループの2位までの8チームが決勝トーナメントに進出する。
 - ④ リーグ戦の順位決定は、1-勝ち点差、2-直接対戦勝敗、3-得失点差、4-総得点差の順で判断し、全て同一の場合は、PK戦で決定する。ただし、3チームが同一の場合は抽選とする。
 - ⑤ PK戦は5人により行う。6人目以降はサドンデスとする。
 - ⑥ 決勝トーナメントにおいて同点の場合は、全て即PKとする。
- (2) 試合時間
 - ① 予選リーグは、前後半6分(インターバル3分)でプレーイングタイムとする。
 - ② 決勝トーナメントは、前後半8分(インターバル3分)でプレーイングタイムとする。
 - ③ フレンドリーマッチは、前後半12分(インターバル3分)でランニングタイムとする。

7 その他

- (1) 決勝トーナメントで<mark>優勝・準優勝チームは、2025年3月1日</mark>仕)・3月2日(日)に柿崎ドームで 行われる県大会に進出する。
- (2) 決勝のみ選手証のチェックを行う。決勝トーナメント時に<mark>選手証・エントリー票</mark>を本部に提出する。 エントリー票に変更のある場合は、変更後のエントリー票を持参する。
- (3) 予選リーグでのベンチ入りは、選手20人までのほか指導者2名以上、3人までとし 帯同審判員を1名以上出せることする。(1会場3チームリーグのみにおいては2名必要)
- (4) 決勝トーナメントでのベンチ入りは、選手10人までのほか指導者2名以上、3人までとする。
- (5) ベンチ入りした選手を自由に交代できる。
- (6) 大会使用球は、協会公認のフットサルボール3号球とする。(空気圧0.6~0.9)
- (7) タイムアウトは、各チーム前後半各1回ずつ時計を止めて1分間取ることができる。 (フレンド リーマッチでは、タイムアウトを適用しない) タイムアウト要求用紙は各会場主任チームで用意する。
- (8) 予選リーグについては、審判担当チームから第3審判とタイムキーパー各1名を配置し、 チームはデジタルタイマーの指導を行う。(1会場3チームリーグのみの場合は当該チームより配置) なお、決勝トーナメントについては、審判部で対応する。
- (9) 5ファールルールについては、予選リーグでは適用せず、決勝トーナメントで適用する。
- (10) ユニフォーム(シャツ、パンツ、ソックス)の色は、必ずFPの正副及びGKの正副は色彩の違ったものを使用する。FP、GK含め全部で4色を用意する。また、パンツ、ソックスのいずれかに黒色のものの使用は認める。
- (11) アンダーシャツ及びタイツの色については、着用する選手が全て同じ色であれば、ユニフォームの色と別の色のアンダーシャツ・タイツを着用してもかまわない。
- (12) シャツ、パンツにおいて、大きなロゴ入りや模様入りは認めない。
- (13) 競技者のシューズの靴底は、ゴム又は類似の材質でできており、接地面が飴色、白色もしくは 無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、体育館用シューズタイプのものに限る。
- (14) 審判員は必ず審判服(シャツ、パンツ、ソックス)及びワッペンを着用する。
- (15) 審判証のチェックは予選から行う。予選は総務および、会場担当が行う。 決勝トーナメントの派遣審判は審判部よりチェックをしてもらう。
- (16) 競技ピッチを使用したハーフタイム練習は、ウォーミングアップ場が確保されている場合を除き 次試合チームを優先とする。
- (17) シード権はU-11サッカー大会の結果を採用し、加茂南蒲SCクラージュ、Jドリーム三条 三条SSS、吉田SC、の順とする。
- (18) 会場主任チームからの会場使用や駐車場等に関する注意事項を厳守するとともに、チーム関係者、保護者に注意事項の周知徹底を図る。
- (19) 準決勝終了後にマッチミーティングを行う。